



クレマチス

第6号

令和7年9月22日
北海道常呂高等学校
学校・PTA日より

地域とともに歩む **常呂高校のいま** をお伝えします。

地域実習の 取り組み ~in summer~

学習サポート



7月28日(月)、8月21日(木)、8月22日(金)に学習サポートを行いました。小学生と一緒に勉強したり、息抜きにゲームをしたり、楽しい時間を過ごしました。

20名以上の参加があり、大盛況でした。

ワッカ原生花園で生徒達によるガイドボランティアを今年度も実施しています。全国各地から観光に来るお客様に、ワッカ原生花園の花や常呂についてお話ししながらガイドを行っています。

今年度は、9月27日(土)、28日(日)で最後となります。



ところふるさとまつり



8月14日(木)のところふるさとまつりで、わたあめづくりに参加しました。町の方の支援で準備いただき、たくさんのこどもたちにわたあめを楽しんでもらいました。

高体連支部新人大会 2025

8月22日・23日に網走陸上競技場で行われた高体連オホーツク支部新人大会に4名の生徒が出場してきました。結果を報告いたします。

9月24日から26日に帯広市で行われる高体連新人全道大会に2年服部碧也さん、1年水野龍空さんが出場します。応援よろしくお願いします。

- 1年田村涼空
 - 男子砲丸投 9m71
 - 男子ハンマー投 記録なし

- 1年水野龍空
 - 男子やり投 42m08
 - 男子円盤投 20m22

- 1年伊藤琉那
 - 女子1500m 棄権
 - 女子3000m 棄権

- 2年服部碧也
 - 5000mW 失格
 - 男子走高跳 1m55

6位全道出場!

5位全道出場!

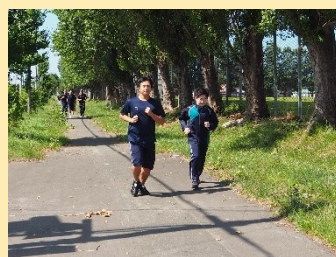


流水ロードレース に向けて...

9月30日(火)に開催される第38回流水ロードレース(男女18km)に向けて、長距離走の練習が始まりました。

校舎の周り約1kmを、男子は4周、女子は3周走っています。

当日は、運営に携わってくださる保護者や地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で走り切りたいと思います。応援よろしくお願いします!



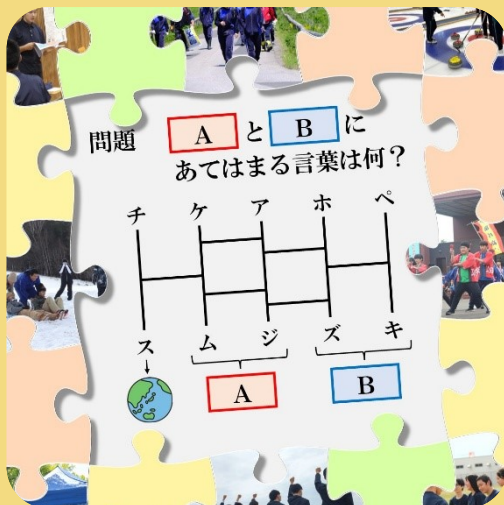
第2回公開授業

& オープンスクール秋

日時 2025年10月3日(金)

8:50~12:40

※ 学校説明会 10:50~11:40



○ 第2回公開授業について

1校時 1校時から4校時までの全学年の授業を自由に見学できます。授業を実施する科目は決定次第、ホームページに掲載します。

授業見学のみ参加する場合は**事前申し込みは不要**です。当日は職員玄関からお入りいただき、受付を行ってください。

1校時	8:50~ 9:40	} お好きな時間にお越しください
2校時	9:50~10:40	
3校時	10:50~11:40	
4校時	11:50~12:40	

○ オープンスクール秋について

公開授業にあわせて、本校への進学を考えている中学生とその保護者の方々に向けた「オープンスクール秋」を実施します。授業を自由に見学していただいたあとに、3校時に学校説明会を行います。4校時には個別相談会・オプションツアーなど参加者の要望に合わせたプログラムを予定しています。

オープンスクールに参加する場合は**事前申し込みが必要**です。(締切：9月25日まで)

1校時	8:50~ 9:40	授業見学	} この時間帯で受付を行い、自由に授業を見学してください
2校時	9:50~10:40	授業見学	
3校時	10:50~11:40	学校説明会	
4校時	11:50~12:40	個別相談会・オプションツアー など	

校庭の整備を行いました



地域貢献の申出をいただき、生い茂った木の剪定と切った木の枝処理をしていただきました。

タカダ・デンキサービス(株)様ありがとうございました。



【 10月 学校行事予定】

- 1 (水) 学期間休業
- 2 (木) 後期始業日
- 3 (金) 第2回公開授業
オープンスクール秋
- 11 (土) ~ 12 (日)
駿台記述模試 (3年)
- 13 (月) スポーツの日
- 14 (火) 生徒会役員認証式・
後期生徒総会
- 17 (金) スクールカウンセラー来校
- 18 (土) 実力診断模試 (1・2年)
- 24 (金) 第2回漢字検定
- 30 (木) 開校記念日

校長より

8月20日(水)に東京大学先端科学技術研究センター(LEARN)主催の教育講演会がありました。

その講演会では「今の教育、これでいいのか？」をテーマに、LEARNの中邑さんが話してくださいました。

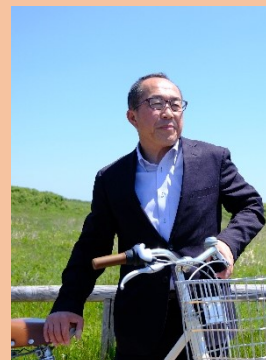
話の中でとても興味深かったのは、不登校になっている子どもを「ブチ家出」させてみる、というもので、少し遠くまで連れて行き、スマホなどを使わずに電車やバスなどの帰り方を自分で考えて帰るというものでした。

子どもは帰るために時刻表を見たり、人に聞いたりしてなんとか家にたどり着きます。乗り換えミスしたり、予定通り進めなかったりしながらです。

この経験をする中で子どもは漢字や計算などの勉強する必要性を感じるようになります。

最近の風潮として子どもがいやな思いをしない、失敗をしないように大人が先に手を差し伸べすぎているのではないかと、もっと生徒のモチベーションを上げる方法があるのではないかと、いろいろなことを考える機会となりました。

今の教育、
これでいいのか



ホームページ



X



Instagram



YouTube

